

せんぐう館全般の概要

せんぐう館は、第62回神宮式年遷宮を記念して外宮域内に創設され、平成24年（2012）4月7日に開館しました。館内には、御装束神宝の調製工程品、外宮正殿の原寸大模型をはじめ、1300年以上連綿と継承されてきた神宮式年遷宮に関する史料を中心に展示しています。

第40代天武天皇の御発意により第41代持統天皇の御代に始まりを見た神宮式年遷宮は、御歴代の天皇陛下の大御心を体して20年に一度古式のままに継承されてきました。

この重儀は、8年の歳月に亘りおよそ33の諸祭行事から構成され、社殿を造替し、714種1576点にも及ぶ御装束神宝の全てを新たに調進奉獻、そして大御神に新宮へとお遷りを願うものであります。

当館では、こうした神宮式年遷宮の意義と祈りの心を伝承し、我が国が世界に誇る文化、伝統の粋を集めた社殿造営や御装束神宝調製の卓越した技術を広く後世に伝える理念のもと活動を行っています。

開館以来、せんぐう館は多くの参拝者にご入館いただいております。お伊勢参りは外宮から内宮に巡拝という古からの慣わしの如く現代のお伊勢参りで入口の役割を果たしている博物館です。（477字）

当館の展示と活動の紹介

【展示概要】

館内では神宮式年遷宮のおまつりと、新宮の造営・神宝の新調・遷御の様子、また神宮の年中行事の概要を紹介しています。

新宮の造営では、外宮正殿の側面部分を再現した原寸大模型を始め、檜や萱を用いた伝統的社殿建築、金物調製の技、そして宮域林の育成に関する資料を展示しています。

神宝の新調では、千年昔の古儀『延喜式』の仕様基準を遵守した御装束神宝の調製工程をご覧ください。神宮の神宝は、木工・漆工・金工・染織といった伝統工芸技術を結集させた品々であり、式年遷宮を通じて1300年の時を超え往古の多種多彩な素材と技法が現代に継承されてきました。これらまごころを尽くして調えられた品々や、大御神と共に檜香も芳しい新宮へお遷りになる遷御の様子は臨場感ある渡御模型とスクリーンでご覧ください。

又、シアター・情報検索コーナーの映像資料を通じて、日本古来の祭祀である「神道」をより身近に感じていただける展示を企画しております。（405字）

【活動概要】

「企画展」は、式年遷宮諸祭や神宮の年中行事を取り上げて開催し、神宮と式年遷宮についてより深い理解を得られる機会としています。

「奉納」は、外宮にて芸能・音楽の奉納を申請・許可された方が、せんぐう館奉納舞台にて豊受大神へ芸能を披露いただき、外宮での神賑を始め、地域の活性化に寄与しています。

【奉納のお問い合わせ先】伊勢商工会議所 総務部 地域振興課 TEL:0596-25-5153
FAX:0596-23-1151 まで。（総数 205 字）

【基本情報】

入館時間

午前 9 時～午後 4 時（閉館は午後 4 時 30 分）

※開館時間は変更されることがございます。

休館日

毎月第 2・第 4 火曜日（祝日の場合はその翌日）

※展示替等のため臨時休館する場合があります。

入館料

一 般 ¥300（¥200）（）内は 20 名以上の団体料金です。

小中学生 ¥100

未就学児童は無料（保護者のご同伴をお願いいたします）

交通

鉄道でお越しの方

近鉄・JR とともに「伊勢市駅」外宮方面改札口下車 徒歩 5 分

自動車でお越しの方

伊勢自動車道 伊勢西「IC」より 5 分

※せんぐう館に駐車場はありません。外宮参拝者用駐車場をご利用ください。

※季節によって交通規制が行われます。事前にご確認ください。

お問い合わせ

式年遷宮記念 せんぐう館

〒516-0042 三重県伊勢市豊川町前野 126-1（外宮まがたま池）

TEL:0596-22-6263 FAX:0596-22-6264 まで。